

学校法人大妻学院プライバシーポリシー（個人情報保護方針）

平成 17 年 3 月 29 日
制定

学校法人大妻学院(以下「学院」という。)は、個人情報に関する法令・ガイドライン等を遵守し、個人情報保護の重要性を認識するとともに、次のプライバシーポリシー（個人情報保護方針）に従って個人情報の保護に努める。

1 プライバシーポリシーの目的

学院が業務上取り扱う学生・生徒、受験生、卒業生、保証人、教職員等に関するすべての情報のなかで、個人が識別される情報について、以下の方針に基づき取り扱うことにより、個人情報の保護に努める。また、個人情報は適正に取得をし、学院における業務を遂行するため、必要な範囲内で保有する。保有個人情報は、あらかじめ特定した利用目的の範囲内で利用又は提供を行う。

2 個人情報の収集・利用・提供について

学院の教育研究及び業務に必要な範囲内で、その利用目的をできる限り限定し、取り扱うものとする。また、収集した個人情報は、法令の定めにより開示を求められた場合を除き、本人の承諾なしに第三者に対する提供・開示を行わない。

3 プライバシーポリシーの管理体制

個人情報の管理は、「学校法人大妻学院個人情報保護規程」(以下「個人情報保護規程」という。)に基づき、各部署に「個人情報管理責任者」、「個人情報保護管理者」を定め、プライバシーポリシーを遵守するために厳重管理を行う。

また、業務に応じて個人情報を取り扱う者を限定し、不必要な個人情報の利用を防止する管理体制の確立を行う。

4 個人情報の安全管理対策

学院の情報資産のすべての利用者に対し、個人情報の保護及び適正な管理方法についての教育を実施し、日常業務における個人情報の適正な取り扱いを徹底する。また、個人情報に関わる紛失、き損、破壊、改ざん及び漏えい等を防止するため、不正アクセス、コンピュータウイルス等に対する適正かつ合理的な安全対策を実施し、個人情報の保護に努める。

5 事故及び障害発生時の対応及び是正措置

情報セキュリティに関する事故及び障害が発生した場合には、遅滞なく、連絡、報告、対応することにより事態の収束を図るとともに、是正措置を実施する。また、事故及び障害に起因する業務の停滞を最小限に抑えるべく業務継続措置を実施する。

6 第三者への提供

あらかじめ了解を得ている場合、法令等に特別の定めがある場合及びその他正当な理由がある場合を除いて、個人情報を第三者へ提供は行わない。

7 外部委託

前項にかかわらず、個人情報の処理を委託する場合には、当該委託者につき厳正な調査を行ったうえ、機密を保持させるために、学院の責任で適正な管理を行う。

8 個人情報の開示、訂正、削除

本人が自らの個人情報について、開示・訂正・利用停止・削除等を求める権利を有し

ていることを確認し、これらの請求について遅滞なく対応する。

9 質問及び苦情の申し立て

個人情報の取扱いについて質問及び苦情がある場合は、「個人情報保護委員会」に申し立てることができる。

10 個人情報取扱事業者の名称

学校法人大妻学院

11 この方針の改廃は、常任理事会の議を経て、理事長が行う。

附 則

この方針は、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この方針は、平成 30 年 2 月 14 日から施行する。